

経営科学 第16巻 (1972年) 総目次

	号	頁
〔会長あいさつ〕		
会長あいさつ (就退任)	5	249
〔特別講演〕		
宮川公男 ORの新動向——システムズ・アナリシスの展開	1	1
松田武彦 企業会計情報システムと経営科学	2	63
〔総合報告〕		
伊理正夫 ネットワーク問題の理論と手法の最近の進歩	2	75
今野 浩 数理計画法三つの話題——大規模システム, 線型相補計画, 非凸型(2次)計画	4	187
真壁 肇 信頼性におけるOR的方法	6	311
〔紹介と展望〕		
堀部安一 計算幾何	1	10
長谷川利治 多値理論およびその応用	3	125
田中靖政 政策科学の基礎——社会・行動諸科学と管理科学の貢献——	5	251
〔招待発表〕		
竹内 啓 統計的予測の問題——ORとの関連の観点から——	6	326
〔論文〕		
松田武彦 } 組織における調整活動に関する研究	1	20
関口光晴 }		
茨木俊秀 相補的プログラミング	1	33
松田武彦 } 満足化行動における最適目標水準	2	88
関口光晴 }		
茨木芳夫 列車無線防護警報送受信機の点検	3	139
飯田耕司 移動目標物の探索	4	204
上田 徹 二状態が交互に生じるシステムの信頼度	4	216
森村英典 } 擬ダイヤ・モデルによる線路容量の評価	5	266
塚田愛子 }		
松田武彦 } 多部門多階層組織の動的線形計画システム	6	334
中野文平 }		
〔講演記録〕		
法律と電子計算機	3	152
Theory of Realization and System Identification	3	155
スケジューリング・システムにおける問題点	4	233
ワールド・ダイナミックスについて	6	351

	号	頁
〔文献抄録〕		
Downton, F., "Bivariate Exponential Distributions in Reliability Theory," <i>Journal of Royal Statistical Society(B)</i> , 32 , 3 (1970), 408-417.	1	52
Opfermann, V. K., "Die Optimierung der Systemzuverlässigkeit durch Komponentenredundanz mit Hilfe des disjunkten Maximum-Prinzips," <i>Unternehmensforschung</i> , 15 , 1 (1971), 15-29.	1	52
Gross, D. and C. M. Harris, "On One-for-One-Ordering Inventory Policies with State-Dependent Leadtimes," <i>Operations Research</i> , 19 , 3 (1971), 735-759.	4	236
Foster, F. G., J. V. Rosenhead and V. Siskind, "The Effect of the Demand Distribution in Inventory Models Combining Holding Stockout and Re-order Costs," <i>Journal of the Royal Statistical Society</i> , 33 , 1 (1971), 312-325.	4	236
Kalymon, B. A., "Stochastic Prices in a Single-Item Inventory Purchasing Model," <i>Operations Research</i> , 19 , 6 (1971), 1434-1457.	4	236
Greenberg, H. J. and W. J. Pierskalla, "A Review of Quasi-Convex Function," <i>JORSA</i> , 19 , 7 (1971), 1553-1570.	4	237
Kortanek, K. O. and W. O. Rom, "Classification Schemes for the Strong Duality of Linear Programming over Cones," <i>JORSA</i> , 19 , 7 (1971), 1571-1585.	4	238
Wilkinson, W. L., "An Algorithm for Universal Maximal Dynamic Flows in a Network," <i>JORSA</i> , 19 , 7 (1971), 1602-1612.	5	277
Ceoffrion, A. M., "Primal Resource-Directive Approaches for Optimizing Nonlinear Decomposable Systems," <i>JORSA</i> , 18 , 3 (1970), 375-403.	6	358
〔書評〕		
浅野長一郎, 「因子分析法通論」, 1971年, 共立出版.	1	53
コンウェイ他著, 「スケジューリングの理論」, 関根智明監訳, 1971年, 日刊工業新聞社.	2	101
エイコフ, サシーニ著, 「現代ORの方法」, 松田武彦, 西田俊夫訳, 1970年, 日本経営出版会.	3	157
Meadows, D. H., D. L. Meadows, J. Randers and W. W. Behrens, <i>The Limits to Growth</i> , Universe Books, New York, 1972.	4	239
Fan, L. T. and C. S. Wang, 離散型最大原理——多段システムの最適化——, 高松武一郎, 范良政, 范良信訳, 1972年, コロナ社.	5	278
統計数値表編集委員会編, 「統計数値表」, 1972年, 日本規格協会.	6	359
〔座談会〕		
OR学会の法人化とこれからの発展	3	162
〔会員の声〕		
IFORSの活動とIAORについて	3	168
ORの将来——1	4	246
ORの将来——2	4	247
"15周年記念"特集	6	361
〔OR金曜サロン〕		
第21回 "PPBSについて"——部会シリーズ(1)——	1	55
第22回 "数理計画法"——部会シリーズ(2)——	2	102

	号	頁
第 23 回 “電力の OR”——部会シリーズ(3)——	2	105
第 24 回 “スケジューリング”——部会シリーズ(4)——	3	170
第 25 回 “待ち行列”——部会シリーズ(5)——	3	173
第 26 回 “予測”——部会シリーズ(6)——	3	176
第 27 回 “採算計算と設備投資”——部会シリーズ(7)——	4	240
第 28 回 “システムと OR”——部会シリーズ(8)——	4	242
第 29 回 “題名のない放談会”	5	280
〔部会だより〕		
数理計画研究部会	1	58
組合せ理論部会	2	115
予測研究部会	3	179
MIS 研究部会	4	245
システム研究部会	5	306
信頼性研究部会	6	366
〔記 事〕		
1971 年度秋季研究発表会報告	2	109
日本 OR 学会の社団法人化について	2	119
1972 年度春季研究発表会	5	283
第 5 回大西記念文献賞選考経過ならびに論文要旨について	5	290
第 1 回通常総会議事録	5	291
1972 年度支部総会報告	5	297
<シンポジウムだより>人工知能システムの研究開発	5	301
名誉会員紹介	5	304
新フェロー紹介	5	305
支部だより (関西)	2	115
支部だより (北海道)	3	180
支部だより (九州)	4	246
支部だより (東北)	5	306
支部だより (中部)	6	367
〔ニュース〕		
“会員の声” 欄新設のお知らせ	1	54
“OR 学会だより” ご利用のおすすめ	1	54
学会所蔵の図書・雑誌の利用について	1	60
会合, 入退会	1	60
IAOR 活用のおすすめ	1	61
春季研究発表会のおしらせ	2	108
国際会議のおしらせ	2	116
関連学会スケジュール	2	117
会合, 入退会	2	118
IAOR 活用のおすすめ	2	123
月例講演会テーマ一覧	3	161

	号	頁
法人化に伴う会費納入に関する移行措置	3	181
会合, 入退会	3	181
46年度論文審査委員	3	182
定期刊行物所蔵目録	3	182
秋季研究発表会の案内	3	184
関西支部住所変更	3	185
“15周年記念”会員の声特集のおしらせ	4	235
第20回TIMS国際会議と論文募集	4	247
法人化に伴う会費納入に関する移行措置	4	248
会合, 入退会	4	248
来年度研究部会の新設募集	5	279
第6回OR国際会議の開催	5	289
中部支部・支部長交替	5	300
国際会議のおしらせ	5	307
会合, 入退会	5	307
第8回数値計画国際シンポジウム案内	5	308
第20回TIMS国際会議詳報	6	368
会合, 入退会	6	370
[JORSJ アブストラクト]		
Vol.15, No.1	2	124
Vol.15, No.2	3	186
Vol.15, No.3	5	309